

令和四年安全大会開催

令和4年6月24日(金)川越プリンスホテルにおいて「株式会社 電成社 令和四年 安全大会」を実施しました。当日は弊社社員と協力業者様をあわせて、126名が参加しました。

山口社長からはまず、3年ぶりに安全大会を開催出来たことに感謝が述べられました。また「経験十分な熟練した者こそ気の緩み、過信、加齢に伴う心身の負荷について配慮することが重要」等具体例を取り上げながら、安全衛生管理目標および基本指針について分かりやすく説明し、全国安全週間へ向け一層の意識向上を求めました。

萩原安全委員長は埼玉県内の交通事故と労災事故についての発生件数および原因について取り上げ、さらに当社の事故発生状況の傾向についても分析、比較しながら、労災事故は自分には関係ないもしくは大丈夫だという思い込みを改め、自分の身に置き換えて行動することがひいては仲間の安全にもつながると呼びかけました。

安全委員会からは、今期の活動実施報告を行いました。そして交通事故防止、安全運転について自己啓発の一助となるよう、クイズ発表等を実施しました。

また、2名の社員が永年勤続表彰を、そして目を見張る成果をあげた社員に対して特別表彰が行われました。

続いて基本方針と安全衛生管理目標が発表され、参加者の安全に対する意識を高めました。

基本指針	安全衛生管理目標
「安全は 急がず、焦らず、怠らず」 全員で防ごう災害現場	☆ 一人一人がみんなの為に「声かけ作業」 ☆ 働き方改革を推進し、長時間労働を抑制する

安全大会終了後は、熱中症対策について各作業場所の配置を見直す等、安全を確保した上でマスクを外す措置等講じられるようを話し合いを進めていきたいとの声が聞かれました。

